

クリーンセンター周辺の公共駐車場について

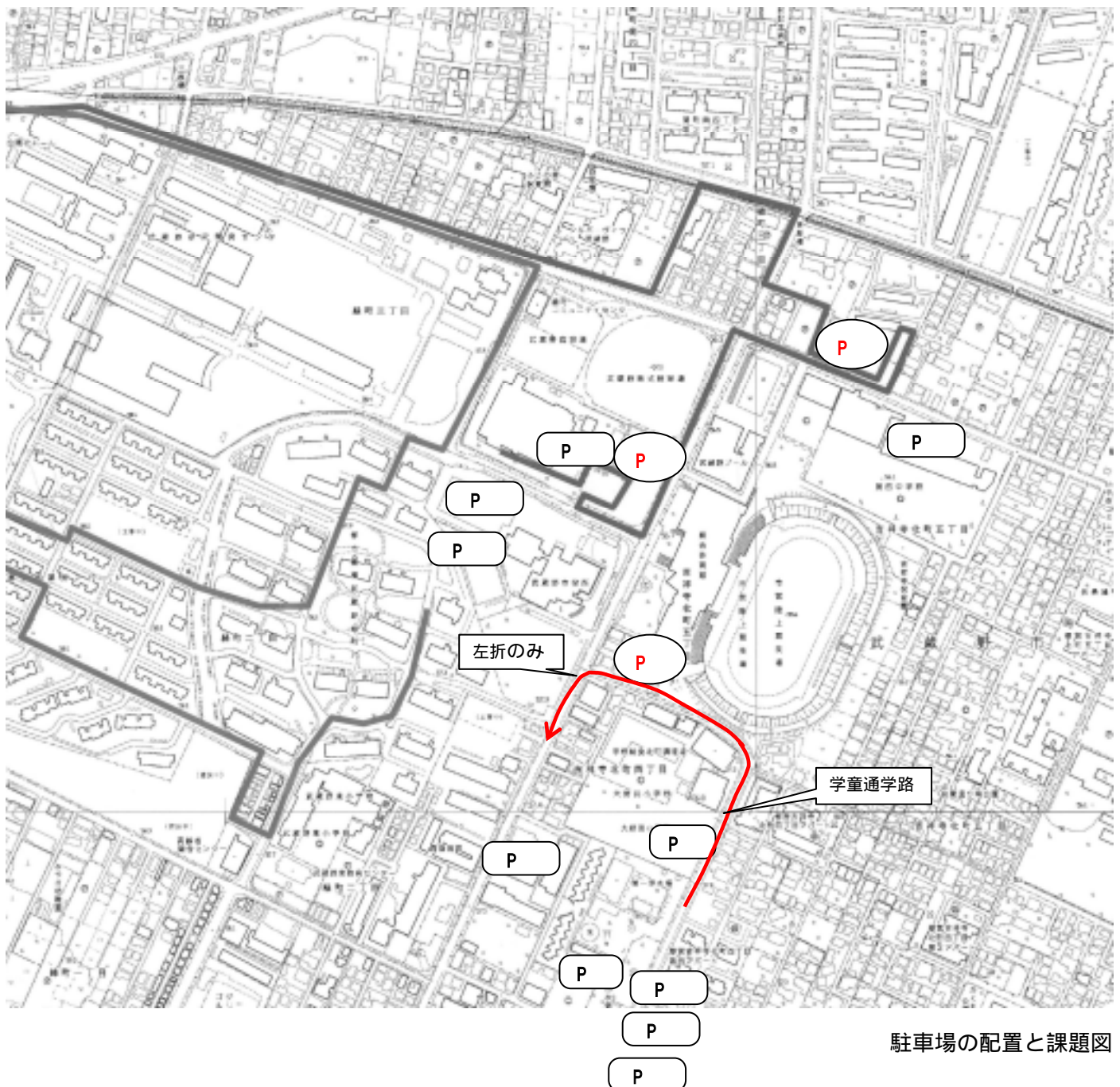
1) 経緯

現クリーンセンターとそれに伴うスポーツ施設（テニスコート、野球場）、総合体育館建設で、クリーンセンター及びスポーツエリアの駐車場は以下のように整備されている。

スポーツエリアの整備に際し、車利用者の住宅街への進入や路上駐車が懸念されたが、クリーンセンターにスポーツエリア利用者のための駐車場は、設けないことが話し合われた。

現在のスポーツエリアの駐車場は3箇所（体育館、野球場・テニスコート、プール）あり、利用状況については、以下のとおりである。

- ・ 休日の大会等のイベント時には、体育館駐車場が満車となり、大野田小学校前の路上に駐車待ちの車列ができる。
- ・ 交通監視員の路上駐車取り締まりは徹底されており、北町周辺への路上駐車はほぼ抑えられている。
- ・ 駐車場利用者は、駐車場料金の改定により、年間約1万台減少した。体育館駐車場の利用減少が最も大きい。



駐車場の配置と課題図

2) 課題と検討

スポーツ施設だけでなく、市の公共施設の集中する緑町・北町地区では、市民のアクセスをどのように位置づけるかが、課題である。環境意識の高まりから、将来象としては、車から徒歩、自転車、公共交通へシフトすることが予想され、これ以上駐車場設置は必要ないと考えられる。

さらに、新クリーンセンター周辺地区が積極的に環境都市のモデルを目指すのであれば、市役所周辺の公共施設も含めた現駐車場の再配置や縮小が望ましい。

スポーツエリアの車利用は、基本的には車利用の自粛が望ましいが、スポーツ団体（用具搬入など）や、高齢者、障がい者のためには、現行の駐車場の位置にある程度の駐車場の確保は必要である。

縮小する駐車場の候補

- ・敷地に余裕のない野球場・テニスコートの駐車場は縮小し、緑町コミセン側に緑地を増設。
平日利用状況を確認し、休日対応で済むのであれば、市役所や新クリーンセンターの駐車場を利用。
- ・大野田小学校の通学路を通る体育館の駐車場は、満車時に他の駐車場へ接続が悪い。また、住宅に隣接している。障がい者や関係者利用に限定し、隣接住宅との緑地を充実させ、一部閉鎖されている歩行者通路を復活する。

現在のスポーツエリアの利用状況で満車となるのは、年数日の休みの日と考えられる。予想される日時は、土日使われていない周辺の公共施設を利用や、市外からの車利用を抑制するために料金改定を行うなどの運用の工夫が考えられる。

周辺の公共施設と駐車場台数

	所在地	施設名称	収容台数	未利用日	備 考
P	北町 5 丁目	総合体育館駐車場	30 台		
P	緑町 3 丁目	野球場・テニスコート駐車場	20 台		
P	北町 5 丁目	プール駐車場	30 台		
P	北町 5 丁目	第四中学校	台	土・日	難（セキュリティ）
P	緑町 3 丁目	クリーンセンター駐車場	台	日	
P	緑町 2 丁目	市役所北側駐車場	台	日	西棟との利用調整
P	緑町 2 丁目	市役所西側駐車場		土・日	
P	北町 4 丁目	保健センター駐車場		土・日	
P	北町 4 丁目	社会保険事務所		土・日	
P	北町 4 丁目	障害者総合センター		土・日	
P	北町 4 丁目	中央図書館		休館日	
P	北町 4 丁目	大野田小学校		土・日	難（セキュリティ）
P	北町 4 丁目	水道局		土・日	難（セキュリティ）

また、車利用を抑制するためには、日常的な市民の足として、ムーバスの活用方策も検討する必要がある。

ルートを一部変更（吉祥寺北西循環、三鷹北西循環の一部運航経路をスポーツエリアに延伸）

スポーツ施設の営業に合わせた運航時間

一定時間内は、複数路線を乗り継ぎ可能とするサービス